



第1回 移行支援ネットワーク会議

7月10日（水）に高等部3年生と保護者を対象として、「第1回移行支援ネットワーク会議」が行われました。福祉や労働、学校関係者に高等部3年生の進路希望や生徒の様子を知ってもらうことや、高等部3年生と保護者が、湯沢雄勝地区の福祉や労働、学校の役割について知ることをねらいとして開催しました。

地域で自立した生活を送るためには、来校していただいた福祉や労働の関係者の皆様のような地域の「応援団」の協力が必要となります。今回の会議では、高等部3年生と保護者が直接会って話す有意義な機会となりました。



秋田県特別支援学校職業教育フェスティバル

7月12日（金）に秋田市にぎわい交流館AUで、秋田県特別支援学校職業教育フェスティバルが開催されました。本校からは高等部生徒が参加し、秋田県障害者技能競技大会には、喫茶サービス競技に2名、ビルクリーニング競技に2名、パソコンデータ入力競技に1名が出場しました。そして、パソコンデータ入力競技に参加した高等部3年木村涼人さんが、見事3位に入賞しました。他の選手は惜しくも入賞を逃しましたが、たくさんの観客がいる中、緊張しながらもこれまでの練習の成果を発揮して頑張りました。また、作業学習実践交流会では、農耕班2名、染め班2名、工芸班2名の代表が、学習の様子を写真や実物を見せながら説明したり、全県から集まった各校生徒からの質問に答えたりして交流しました。今回のフェスティバルに向けて練習したことや、参加して学んだたくさんのことを、今後の学習に生かしていきます。

